

平成 30 年度 岐阜県私立幼稚園連合会基本方針 (重点課題)

一般社団法人岐阜県私立幼稚園連合会
会長 石井 亮一

昨年度の衆議院解散総選挙により、平成 28 年 6 月に衆議院で審議入りしていた「幼児教育振興法」は廃案となり、再度議員立法で提出から始めなければならなくなりましたが、一方で自民党の選挙公約に「幼児教育の無償化」が提案され、消費税増税と同時に無償化が進むこととなりました。しかしながら、当初は幼児教育の無償化が話題の中心であったのが、いつの間にか保育の無償化も含まれるようになり、幼児教育・保育の無償化に向けての制度が誕生しようとしています。全日私幼もこの動きに合わせ、香川会長をはじめ執行部は、私立幼稚園の立場から教育時間だけでなく、預かり保育への理解を求めています。幼児教育振興法では、教育の無償化だけでなく、幼児教育関係者の人材確保など改善されることも求めています。是非、早期の幼児教育振興法の成立を願っています。

幼稚園教育要領は、平成 30 年 4 月から 5 回目の改訂が行われることとなりました。私たち幼稚園教育機関で大切にしなければならないことのひとつは、文科省の定める「幼稚園教育要領」に準拠した教育内容の実践であろうと思います。昨年度、教育研修大会、各園からの代表者を集めてのエデュケーション委員研修会の研修を通じて、新教育要領の内容を学ぶことができたと思います。また、公立幼稚園との県幼教の研修会でも湯川先生、汐見先生をお迎えしての講演を通じて、より理解を深めることができました。今年度も、エデュケーション委員研修会を開催し、理解を深めたいと考えています。

平成 30 年度の国の予算に 2 歳児の幼稚園への受け入れが含まれています。幼稚園接続のための受け入れであり、入園ではないのですが、まだ制度がはっきりしていません。このように、幼児教育を取り巻く環境は待機児童解消に向けた動きに合わせて、大きく変化しようとしています。これらの新たな課題に対しても、従来からの課題に対しても、一つひとつ丁寧に対応し、より一層の県民の皆様方の理解を深め、私立幼稚園が地域に必要とされる姿を深めたいと考えています。どうか、今年度も昨年以上のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

平成 30 年度 活動の重点

- 1、全日私幼の動向への協力 ～新たな課題に向けた取組み～
- 2、幼稚園教育要領を理解し、実践しましょう
- 3、人材確保のためにも、就職ガイダンス・幼稚園ナビを活用しましょう
- 4、次代を担う清流塾事業を深めましょう
- 5、他団体と協力し事業を推進しましょう
- 6、補助金の増額を働きかけます

1、全日私幼の動向への協力 ～新たな課題に向けた取組み～

平成 29 年の衆議院選挙公約に幼児教育の無償化が取り上げられ、消費税の 10% と同時に実施されることとなりました。しかしながら、課題はまだ残っています。また、2 歳児の受け入れも予算計上されています。この動向を見守り、積極的な支援体制を取り、協力します。

2、幼稚園教育要領を理解し、実践しましょう。

幼稚園教育要領が平成 30 年度から改訂されました。昨年度は、どんな点が改訂されたのか、どんなことをねらいとされているのか知ることから始めました。今年度は、実践を通じて、新たな課題に対して深めたいと思います。

3、人材確保のためにも、就職ガイダンス・幼稚園ナビを活用しましょう

資格者の人材不足はそれぞれの業界で悲鳴が聞こえてきます。幼稚園も同様に人材不足であり、求人に関する話題は尽きません。全日私幼はそのような声から、求人アプリ「幼稚園ナビ」を昨年 11 月から導入しました。できるだけ多くの幼稚園に情報を入れていただき、学生が活用できるようにしたいと思います。また、毎年行う就職ガイダンスを更に充実し、幼稚園の良さを全体でアピールしたいと思います。是非とも、多くの幼稚園に参加して頂きたいと存じます。

4、次代を担う清流塾事業を深めましょう

連合会では、次代を担う若い方を対象に清流塾に入会して頂き、研修を通じ将来の学園のリーダーとなり、連合会事業の推進者として活動して頂くための研修等の事業を進めています。今年度からは北海道の若手の「加伊塾」との交流が始まります。是非多くの方々と共に学びの場を設けたいと考えています。

5、他団体と協力し事業を推進しましょう

連合会では、公立と幼児教育を共に研究する「岐阜県幼児教育研究協議会」を組織し、研修会の場を設けています。昨年は、幼稚園教育要領の改訂に合わせた講師の研修会であったことから、多少私学関係者の参加が増えました。是非、今年度も多くの方の参加をお願いします。また、県幼教と呼応する全国幼稚園教育研究協議会の全国大会が 2019 年に岐阜で開催されることが決定されました。是非、多くの幼稚園に関心を持っていただき、ご協力願います。

6、補助金の増額を働きかけます

平成 29 年度から、補助金要望は従来の一般会計と特別会計の合算での要望から、一般会計の全国順位を第 3 位に置いた要望目的に変更いたしました。その結果はおそらく満足できるものであろうかと存じます。そして、一般の伸びと同様に特別補助の増額も求めています。このように、岐阜県として私立幼稚園への期待が前年にも増して大きくなった気がいたします。そのためにも、一つひとつの幼稚園が建学の精神に基づき、地域に愛される幼稚園づくりを行い、今以上に心を込めて尽くして戴きたいと存じます。今後、更なる充実を働きかけていきたいと思っております。是非とも一層の協力をお願いします。

総務委員会基本方針

1. 委員会方針

連合会の活動方針のもとに、各委員会及び事務局との連携を図り、連合会及び諸会議・研修の円滑な運営を目指します。

また、子ども・子育て支援新制度、幼児教育振興法や、今年は特に幼児教育無償化など、私立幼稚園を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。今後も、会員各園が抱える諸問題に対応できる研修を他委員会と合同で開催します。

2. 事業内容

- (1) 定時総会、理事会の運営
- (2) 本連合会運営上の諸問題の検討、改善
- (3) 各地区、諸団体との連携
- (4) 表彰、慶弔に関わる事業の実施
- (5) 会員の親睦に関する事業の実施
- (6) 関係機関に対し、私幼振興に対する予算充実の要望活動
- (7) 県の関連事業への事業協力
- (8) 東海北陸地区会関連事業への事業協力
- (9) 連合会ホームページの更新
- (10) ぎふ清流文化プラザの事業への協力
- (11) 会員各園の資質向上に関する研修の実施
- (12) その他、会の運営上必要な事項の処理

3. 事業計画

理事会 年6回開催

定時総会 年2回開催

四県（埼玉、鹿児島、北海道、岐阜）私幼団体との教育交流会への協力

専門講師派遣事業の運営

連合会ホームページの更新・管理

資質向上に関する研修の実施

その他、県の重要事業に協力

広報委員会基本方針

1. 委員会方針

本委員会は、幼児の幸せと健やかな成長を願い、ラジオや新聞・広報誌等のマスメディアを通して、広く県民に対し私立幼稚園の特色や連合会の活動内容を伝えることを目的とし、広報活動を行います。

2. 事業内容

(1) ラジオ番組「幼児とともに」の放送

昭和40年より連綿と続いている「幼児とともに」の番組で、園生活での子どものさまざまな様子を話題として取り上げ、楽しく魅力ある番組になるよう工夫・研鑽を重ねて行きます。

今年も、毎週土曜日(午前10:00~10:10)に生番組で放送します。

番組を通し、タイムリーに県下各地区の「子育てフォーラム」及び「教育研究大会」の周知を行います。

(2) 「ようちえんしんぶん」の発刊

「ようちえんしんぶん」を連合会の事業・各委員会活動を紹介し、話題性のある紙面になるよう内容を企画・検討し、保護者の皆さんに読みやすく構成し1年に1回(年度末)発刊します。

(3) マスコミへの取材依頼

幼稚園連合会の活動等を広く県民の皆さんに理解していただくため、報道機関と連絡を密にし、連合会主催による諸事業の実施の際には、マスコミに対し取材依頼をします。

(4) 広報委員会研修会の実施

ラジオの持つ公共性・責任性を十分理解し、より質の高い番組を作成できるよう、一人一人の委員のレベルアップを計り、講師を招いての研修も開催していきます。

(5) ラジオ放送劇の脚本を年2回委員会で企画製作・収録し、放送します。

3. 事業計画

年間 「幼児とともに」の放送、マスコミへの取材依頼

5月 ラジオ番組編成会議・研修会

8月 広報委員会研修会

9月 ラジオ放送劇収録

11月 ラジオ番組編成会議・研修会

12月 「ようちえんしんぶん」編集会議

1月 「ようちえんしんぶん」編集会議

3月 ラジオ放送劇収録 「ようちえんしんぶん」42号発刊

経営研究委員会基本方針

1. 委員会方針

平成三十年度内閣府予算は子ども・子育て支援新制度の実施による幼児期の学校教育、保育、地域の子ども・子育て支援の充実が図られています。

私立園関係としては一つ目は幼児教育の無償化に向けた取り組みの段階的推進であり、二つ目には「子育て安心プラン」に基づく一時預かり事業の充実での2歳児の受け入れ（幼稚園接続保育）の仕組みが創設されてきています。本事業は幼稚園のまま、保育を必要とする2歳児（3号認定子ども）を定期的に預かる仕組みで私学助成園も対象として設計されています。

また本年からは「学習指導要領改訂」の全面実施がなされることになっている状況であり、私立園には課題が山積しています。私たちは直面している課題を克服するためには今まで以上に上質な幼児教育を推進して、私立園の存続に結びつけたいと思います。

私立園の上質な幼児教育を進めるには常に人財（人材）の確保に取り組むことが必要であります。しかしながら各地での保育士不足から、私立園としての人材確保の状況は大変な困難を極めて来ています。本年度は加盟私立園の存続のための人財（人材）確保を第一として就職ガイダンスに力を入れ成功に結びつけたいと考えます。

一方、県助成に伴う安全対策事業において本年度は「子どもの事故と責任」「子どもの事故の法的問題」を取り上げ、加盟園の業務に役立てることとします。

平成30年度経営研究委員会は建学の精神に基づく幼児教育を推進して所属園が一致団結して行動が出来るようにして行くことを本年度の基本方針としたいと思います。

- 外部組織及び中央の情報収集
- 幼稚園における学校評価の取り組みに関わる研修
- 設置者・園長の懇談会の開催
- 幼稚園就職ガイダンスの企画・運営
- 幼稚園におけるリスクマネジメントに関する研修（安全対策事業）
- 幼稚園ナビの運営・協力

2. 事業計画

- 7月 幼稚園就職ガイダンスの開催
- 10月 設置者・園長・主任等研修会（安全対策事業）
- 1月 設置者・園長懇談会の開催（次年度への方針、団体長解説）

教育研究委員会基本方針

1. 委員会方針

本委員会は、私学の特性である「建学の精神」を尊重するとともに、公教育を担う教職員の資質の向上、文部科学省の示唆する教育要領を研究し、幼児教育の発展に寄与するための委員会です。

本年度は、この目的達成のために次の事業を行います。

2. 事業内容

A 県下幼稚園保育者に対する事業

- ・ 岐阜県私立幼稚園教育研究大会の実施
- ・ 子育て相談員養成講座開催（年間4回開催）

B 外部組織との連携窓口業務

- ・ 岐阜県幼稚園教育研究協議会との連携及び事業運営
- ・ 全日私幼（東海北陸含む）への参加
- ・ 文部科学省研修会への参加と伝達
- ・ 他県との教育懇談会の実施

C その他

- ・ 岐阜県の幼児教育の振興及び発展に関すること
- ・ 学校評価・免許更新制など研修に関すること
- ・ 新規採用予定者マナー研修に関すること（総務委と連携）
- ・ エデュケーション委員を各園1名登録し学び合う研修に関すること
- ・ その他必要な事業

3. 事業計画

- | | |
|-----|--|
| 5月 | 子育て相談員養成講座（第1回）（5／26） |
| 6月 | 岐阜県幼稚園教育研究協議会 総会ならびに第1回研修会（6／ ）
子育て相談員養成講座（第2回）（6／23） |
| 7月 | 東海北陸地区教育研究大会静岡大会の開催（7／26～7／27） |
| 8月 | 岐阜県私立幼稚園教育研究大会の開催（8／22） |
| 9月 | 保育力向上講座開催協力 会場 合歓の木南幼稚園 |
| 11月 | 子育て相談員養成講座（第3・4回）
岐阜県幼稚園教育研究協議会 第2回研修会 |
| 1月 | 新規採用者研修会開催協力
会場 さくら幼稚園・かたびら幼稚園・すずめっ子杉の子幼稚園
キートスガーデン幼稚園・高山幼稚園・美鳩幼稚園
岐阜県幼稚園教育研究協議会 指定園実践報告会・研修会 |
| 2月 | 子育て相談員養成講座 認定授与式（2／ ） |
| 3月 | 新任者研修（3／ ） |

秋頃 ECEQ コーディネーター養成講座に係る公開保育
会場 いづみ中央幼稚園

※ 講師及び年間指導者

子育て相談員養成講座 監修 中部学院大学人間福祉学部 宮本 正一教授
監修 岐阜大学教育学部 今村 光章 教授

PTA 委員会基本方針

1. 委員会方針

岐阜県私立幼稚園 PTA 連合会は、未来を担う子どもたちの心身ともに健やかな成長を願い、園と父母とが協力し、又お互いが研鑽に励み、幼児教育の充実とさらなる私立幼稚園の振興・発展に寄与することを目的としています。

本会は、子どもの健やかな成長と幸せを願う父母と幼稚園が一体となって指導者研修会等の研修活動と全日本私立幼稚園 PTA 連合会及び地区との連携活動などを通して、さらなる幼児教育充実のため積極的に取り組んでいます。

幼児教育の無償化が実現しつつあります。まだ、その具体的な施策については明確になってはいません。私立幼稚園及び通園する園児の保護者にとって今まで以上に円滑なる園運営・保護者（父母）負担の軽減になればと願うばかりです。

新制度になり、大きな変革が訪れるのかまだまだ手さぐり状態の中、幼児教育そして園運営を担う私たちにとってこの幼児教育の無償化が大きな朗報となるべく、園と保護者の連携を密にしたいと考えます。

「三つ子の魂百まで」と言われる大切な幼児期への教育の場が幼稚園にあります。その園と父母が協力して子どもたちと関わり育ていける環境を築いていく事こそが、子どもたちの未来へのプラスの相乗効果につながっていくと思います。

「こどもがまんなか」を掲げる私たちが、その役割と責務をきちんと共有し、子どもたちと共に成長していけるよう力を合わせていきたいと感じます。

少子化がまだまだ進んでいる中、現在そして未来を担う子どもたちの生きる力を育て、大きな夢を持ちその夢に届くように、幼児教育が確固たるスタンスであり続け、社会全体からの期待をさらに高めていかなければならないと思います。

いくつかの活動の中、好評となっています岐阜交響楽団による「幼児親子音楽鑑賞教室」に例年たくさんの方に参加いただいています。クラシック音楽を幼児向けに構成していただいているお蔭で、親子での楽しい体験と充実した時間が過ごせたと思います。今年度もこの「音楽鑑賞教室」事業を継続いたします。

2. 事業計画

(1) 研修に関する事業

平成 30 年 6 月 27 日 PTA 総会
11 月 日 PTA 振興大会ならびに指導者研修会

(2) 幼児教育に関する事業

平成 31 年 月 日 親子音楽鑑賞教室

(3) 全日私幼 PTA との連携 及び他地域との交流に関する事業

平成 30 年 月 日 PTA 全国大会

(4) 県下父母への啓もう活動に関する事業

平成 31 年 3 月 PTA 連合会会報「あったか家族」発行

子育て支援委員会基本方針

1. 委員会方針

平成 8 年度に幼稚園振興計画を発表し、岐阜県補助金を受けて「子育てフォーラム」事業を展開してきました。

将来の人間形成につながる子育ての重要性と、子どもの育つ望ましい環境形成のために、親子の心の絆を大切に、温かい家族に囲まれ、充実した環境の中で子育てがされることを願ひまして、今年度もフォーラムを推進していきます。

2. 事業内容

A. 子育てフォーラムの開催

(1) 県下 8 地区での実施

B. 子育て巡回相談事業を実施

C. その他

(1) 岐阜県の幼児教育の充実及び家庭教育への働きかけを重視し展開する

3. 事業計画

4 月

5 月 子育て巡回相談員への依頼と委嘱状渡し 懇談会

6 月

7 月 各地区選出理事との懇談会

子育てフォーラム講師団への依頼と委嘱状渡し 懇談会

8 月 地区理事への子育てフォーラム開催の依頼

9 月 地区子育てフォーラム開催

10 月 // //

11 月 // //

12 月 // //

1 月 子育てフォーラム原稿依頼

2 月 子育て巡回相談事業 反省会

3 月 子育てフォーラム記録冊子発行

清流塾 基本方針

1. 基本方針

平成30年度より10年ぶりに幼稚園教育要領が改訂され、幼稚園教育の在り方も少しずつ変化しています。また、少子化による園児の減少に加え、人手不足による幼稚園教諭の確保も喫緊の課題となっています。

清流塾では、幼稚園基本経営指針及び教育カリキュラムの改善などを学ぶとともに、将来の学校法人経営及び幼稚園経営の基礎力育成、私学人としての資質向上を目的とし運営します。

また、先進各県の幼稚園経営の視察、及び県内幼稚園の現状把握のための視察を行い、併せて幼児教育の基本及び最近の知見を学ぶ機会を設けます。

- ① 公教育の一翼を担う学校法人の経営者及び教育者として必要な人格形成を目指すとともに次代のリーダーとなるべく素養を磨きます。
- ② 幼稚園教育要領（改訂）に関わる研修会を充実させ更なる理解を深めます。
- ③ 県内各地域の人的交流を活発にすることによって、県及び各地域における喫緊の問題を明らかにし解決のための道筋を模索します。

2. 事業計画

2018年 5月	第1回研修会	幼稚園教育要領改訂後の各園の取り組みについて
6月	臨時研修会	加伊塾（北海道私立幼稚園協会若手の会）との交流
9月	第2回研修会	研修会内容未定
11月	第3回研修会	岐阜県内幼稚園視察（内容未定）
2019年 2月	第4回研修会	岐阜県補助金学習会（内容未定）